

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX607／演習 (Seminar)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	企業法務演習		
担当者名 (Instructor)	松本 真輔(MATSUMOTO SHINSUKE)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX4910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	その他登録		

授業の目標(Course Objectives)

会社法をはじめとする企業法について実務的な理解(企業法の条文・ルールが実務においてどのように適用・使用されているのか等の理解)を得るとともに、実務に必要な質問能力、法律調査能力、文書作成能力、プレゼンテーション能力等を習得してもらうことを目標とする。

The objectives of this seminar are to acquire a practical understanding of business law, including, but not limited to the Companies Act, (an understanding of how the provisions and rules of business law are applied and used, etc. in practice) while mastering the abilities to inquire, conduct legal research, draft documents, give presentations, etc. required for practice.

授業の内容(Course Contents)

企業法務の弁護士が行うM&Aの具体的な作業内容について、まず講師からそれらについて実務的な観点から概説する講義を行った上で、具体的な事例に基づき、受講者にその基本的な作業を実際に体験してもらい、それに対して適宜講師からコメント・指導等を行う。チームでの共同作業や、会社法に加え、金融商品取引法、独占禁止法、労働法、証券取引所規則等の複数の法令等が問題になる作業も体験してもらう予定である。

First, the lecturer will give lectures from practical perspectives outlining the specific types of work for M&A performed by corporate lawyers. Thereafter, the students will actually experience those basic tasks based on specific cases with the lecturer providing comments and guidance as necessary. The students are planned to experience team-based group work and the work in which multiple laws and ordinances, including the Financial Instruments and Exchange Act, Anti-monopoly Act, Labor Law, and stock exchange regulations, in addition to the Companies Act, become a problem.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション
2. M&Aのプランニングに関する講義
3. M&Aのプランニングに関する演習(ストラクチャーの検討等)(1)
4. M&Aのプランニングに関する演習(スケジュールの作成等)(2)
5. M&Aの法務デュー・デiligenceに関する講義
6. M&Aの法務デュー・デiligenceに関する演習
7. M&A契約の講義(株式譲渡契約～前提条件、表明保証、誓約、補償等)(1)
8. M&A契約の講義(組織再編契約・計画)(2)
9. M&A契約の作成(1)
10. M&A契約の作成(2)
11. MBO・敵対的買収と防衛策に関する講義
12. M&Aの判例研究(キャッシュアウトに関する判例)(1)
13. M&Aの判例研究(買収防衛策に関する判例)(2)
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

演習の回については、事前に課題を出すので、授業までにそれを行って来てもらう必要がある。また、M&A契約の作成やM&Aの判例研究はチーム単位で行ってもらうことがあり、チームのメンバー間で連絡を取り合い、共同での作業を行ってもらう必要がある場合がある。

成績評価方法・基準(Evaluation)

授業内外で行った作業結果(60%) / 授業への参加態度等(40%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

1. 藤田友敬、2018年、『M&A 契約研究 理論・実証研究とモデル契約条項』、有斐閣 (ISBN:978-4-641-13800-1)
 2. 中東正文＝大杉謙一＝石綿学、2010年、『M&A 判例の分析と展開Ⅱ』、経済法令研究会 (ISBN:978-4-7668-2199-4)
- 上記のほか、必要に応じて授業時に紹介する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

<選考方法>

採用人数:14名程度

配当年次:3・4年次

選考方法:レポート

①題目:自己紹介及び本演習の志望理由

②字数:400字以内

演習論文:実施しない

注意事項(Notice)